



2016
 道 途
 径 路
 新 聞

木々が生い茂る大きな「合寄せ」の森のよ
 ケージで動物が放し飼いで自由に走り回って
 にぎやかな車山動物園もろおと、市民五百人
 園(千種区)の「小鳥とらでつくる」東山動物園
 リスの森」。この三月、サポーター」が寄贈し
 ニホンリスのための空中

回廊「アニマルパスウェイ」が設置された。
 森を通り抜ける来園者 本写真部の小沢記者
 用の通路をまたいで長(三)が張り込んだ。パス
 さ(八)幅(二十五)のスウェイと同じ高さにか
 テンレス製の板四本を、ラを置き、離れた場所か
 高さ(三)で四角につき、らりモコンでシャッター

17本目 空中回廊

を切る方法で、ひたすら
 現れるのを待った。
 警戒しているのか、な
 かなか出てこない。三回
 目に撮影に出向いた四月
 下旬の午前十一時三十五
 分、一匹のリスが通り抜
 ける瞬間を捉え、つい
 に撮影に成功した。初日
 からの待ち時間は十時間
 以上、シャッター音に氣
 つき、一瞬立ち止まるリ
 スの姿も捉えた。
 来園者の前でパスウェイ
 を走り回る姿を披露す
 るまでには、もう少し時
 間がかかりそう。人間同
 様、リスにも慣れが必要
 らしい。

写真・小沢 徹
 文・市川 泰之

照れ屋 頭上のリス